

JETRO

2021年9月

モンゴル経済概況

日本貿易振興機構（ジェトロ）
海外調査部
2021年9月



目次

- 1-1. モンゴルの基礎データ
- 1-2. 2021年1～6月期の主要経済指標
- 2. 新型コロナウイルスの感染状況
- 3. 最近の政治経済動向①
- 3. 最近の政治経済動向②
- 4. GDP成長率の推移
- 5. 貿易の推移
- 6. 名目鉱工業生産の推移
- 7. 貨物輸送量
- 8. 物価（インフレ率）
- 9. 歳入・歳出の推移
- 10. 貸出残高
- 11. 貸出金利
- 12. M2の推移
- 13. 対ドル・対円の為替レート
- 14. 外貨準備高
- 15. 主要輸出入品目
- 16. 主要輸出相手国
- 17. 主要輸入相手国
- 18. 主要国・地域別直接投資額
- 19. 主要国・地域別投資企業数
- 20. 主要業種別投資企業数
- 21. 日本からの直接投資①
- 21. 日本からの直接投資②
- 22. 日本との貿易概況
- 23. 日モEPAの実績①
- 23. 日モEPAの実績②

1-1 | モンゴルの基礎データ

国名	モンゴル国
面積	156万4,100平方キロメートル
人口	335万7,542人(2020年末現在)
首都	ウランバートル
民族	モンゴル人（全体の95%）およびカザフ人等
言語	モンゴル語（公用語）、カザフ語
宗教	チベット仏教等（1992年2月施行の新憲法は信教の自由を保障）
政体	共和制（大統領制と議院内閣制の併用） 行政区分：21県と1特別行政区
通貨	トゥグルク（100トゥグルク=約3.85円） ※2021年8月20日現在）

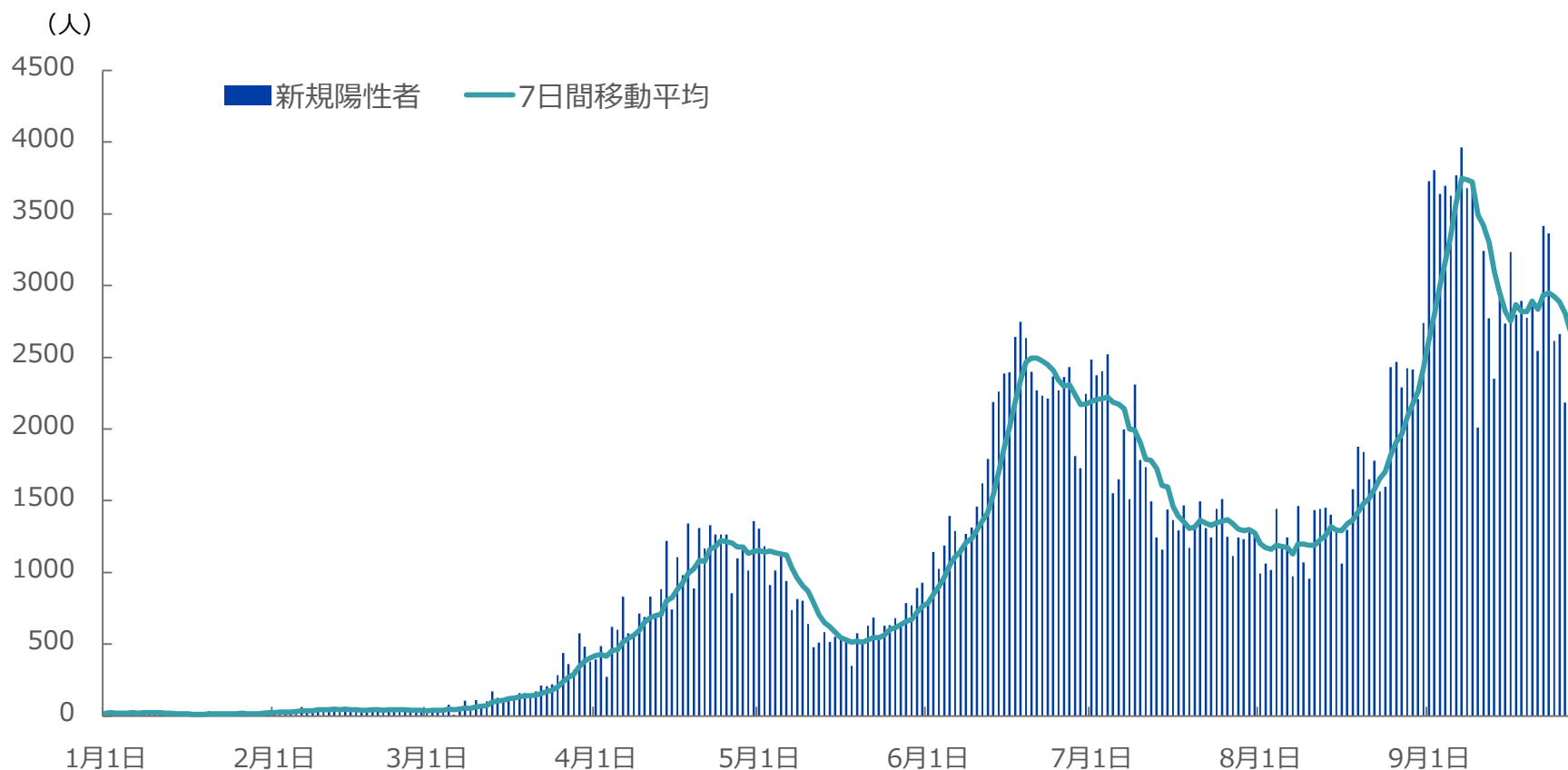
1-2 | 2021年1～6月期の主要経済指標

2021年1～6月のモンゴル経済は、新型コロナウイルスの感染防止策にともなう外出禁止令、国境検疫の強化などにより落ち込んだ前年と比べ、貿易および鉱工業生産が大きく増加し、コロナ以前の水準に回復している。

指標	単位	金額	前年同期比 (%)
実質GDP成長率	%	-	6.3
名目GDP	兆トゥグルク	19.7	16.0
貿易額億	億ドル	73.7	39.4
輸出額	億ドル	41.1	45.4
輸入額	億ドル	32.6	32.6
鉱工業生産額	兆トゥグルク	9.4	38.7
インフレ率 (6月)	-	-	6.6
財政収支	兆トゥグルク	-1.7	-
貸出残高 (6月末)	兆トゥグルク	19.2	10.3
M2 (6月末)	兆トゥグルク	27.7	29.8
対ドルレート (6月平均)	トゥグルク	2,849	1.2
対円レート (6月平均)	トゥグルク	25.9	-1.2
外貨準備高 (6月末)	億ドル	47.3	33.1

2 | 新型コロナウイルスの感染状況

- 2021年9月28日時点のモンゴルにおける新型コロナウイルスの累計感染者数は29万8,919人、累計死者は1,169人である。
- 9月以降、デルタ株の感染拡大により、1日の新規陽性者数が3,000人を超える日が続いている。



(出所) モンゴル保健省

3 | 最近の政治経済動向①

政府が国債を発行し10億ドルを調達

モンゴル政府は6月28日に国際金融市場でドル建て国債（通称：センチュリー債）を発行し、計10億ドルを調達した。センチュリー債は2種類あり、6年物（年利3.5%）と10年物（年利4.45%）を各5億ドル発行した。

- 調達した資金により、2022年12月に期限を迎えるチンギス債10億ドル（年利5.125%）の残額7億9,900万ドル（注）と、2023年5月に期限を迎えるゲレゲ債8億ドル（年利5.625%）の一部を償還する。
- ジャブフラン蔵相は記者会見で「国債発行に際し、10億ドルの募集に対して64億ドルの応募があり、過去最低金利で起債できたことは、世界の投資家の信頼の現れである。借換債の発行により、償還期間を繰り延べ、今後2年間の金利負担を4,560万ドル軽減でき、財政収支、外貨準備高、為替の安定につながる」と述べた。

（注）昨年9月に発行したノマド債の一部がチンギス債の償還に充当される（[モンゴル経済概況2020年12月参照](#)）

（出所）[モンゴル大蔵省公式サイト](#)

3 | 最近の政治経済動向②

エルデネス・タワントルゴイが社債を発行

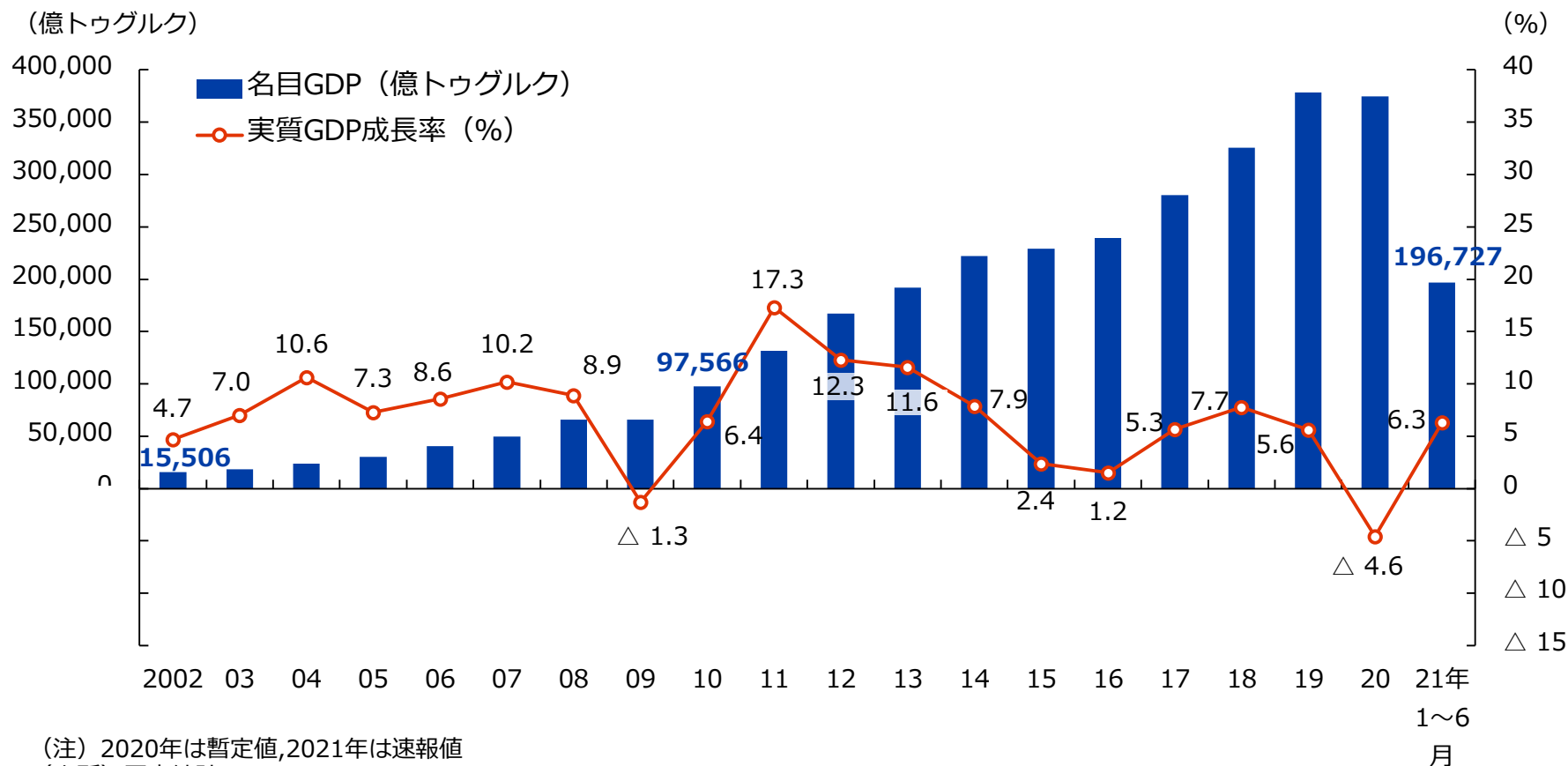
8月25日に国有石炭鉱山保有会社のエルデネス・タワントルゴイ（以下、ETT）が2回目の社債発行に成功した（注）。

- 今回の社債はトゥグルク建て、ドル建ての2種類で発行し、トゥグルク建ては1口10万トゥグルク、年利10%、期間3年、ドル建ては1口100ドル、年利5.8%、期間2年で、どちらも半年ごとにクーポン（利息）が支払われる。
- 8月16日からの1週間でトゥグルク建て債に5,194億トゥグルク、ドル建て債に5,310万ドルの申し込みがあり、目標金額を17%上回った。
- ETTは社債を全3回、総額2兆トゥグルク（約800億円、ドル建てを含む）発行する予定で、調達した資金をタワントルゴイ発電所、選炭工場、鉄道などの建設に投資することにより、2025年までに11.5兆トゥグルクの利益が見込めるとしている。

（注）第1回社債は2021年4月9日に発行された
（出所）[エルデネス・タワントルゴイ公式サイト](#)

4 | GDP成長率の推移

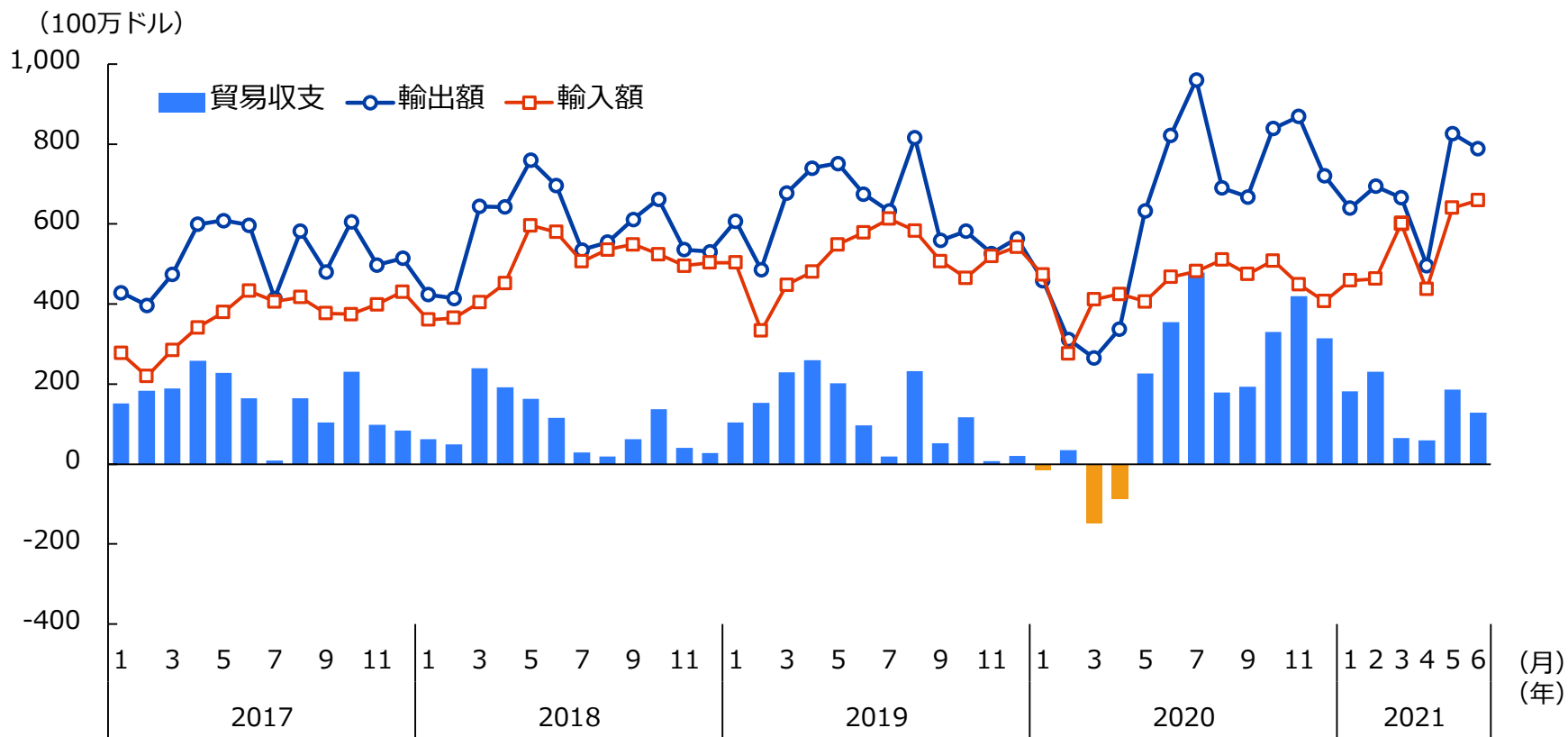
- 2021年1～6月の実質GDP成長率は前年同期比6.3%で、前年同期（マイナス9.0%）より15.3ポイント上昇した。
- 2021年4～6月の実質GDP成長率（季節調整済み）は前期比5.1%減だった。
- 2021年1～6月の名目GDPは前年同期比16.0%増の19兆6,727億トウグルクだった。



(注) 2020年は暫定値,2021年は速報値
(出所) 国家統計局

5 | 貿易の推移

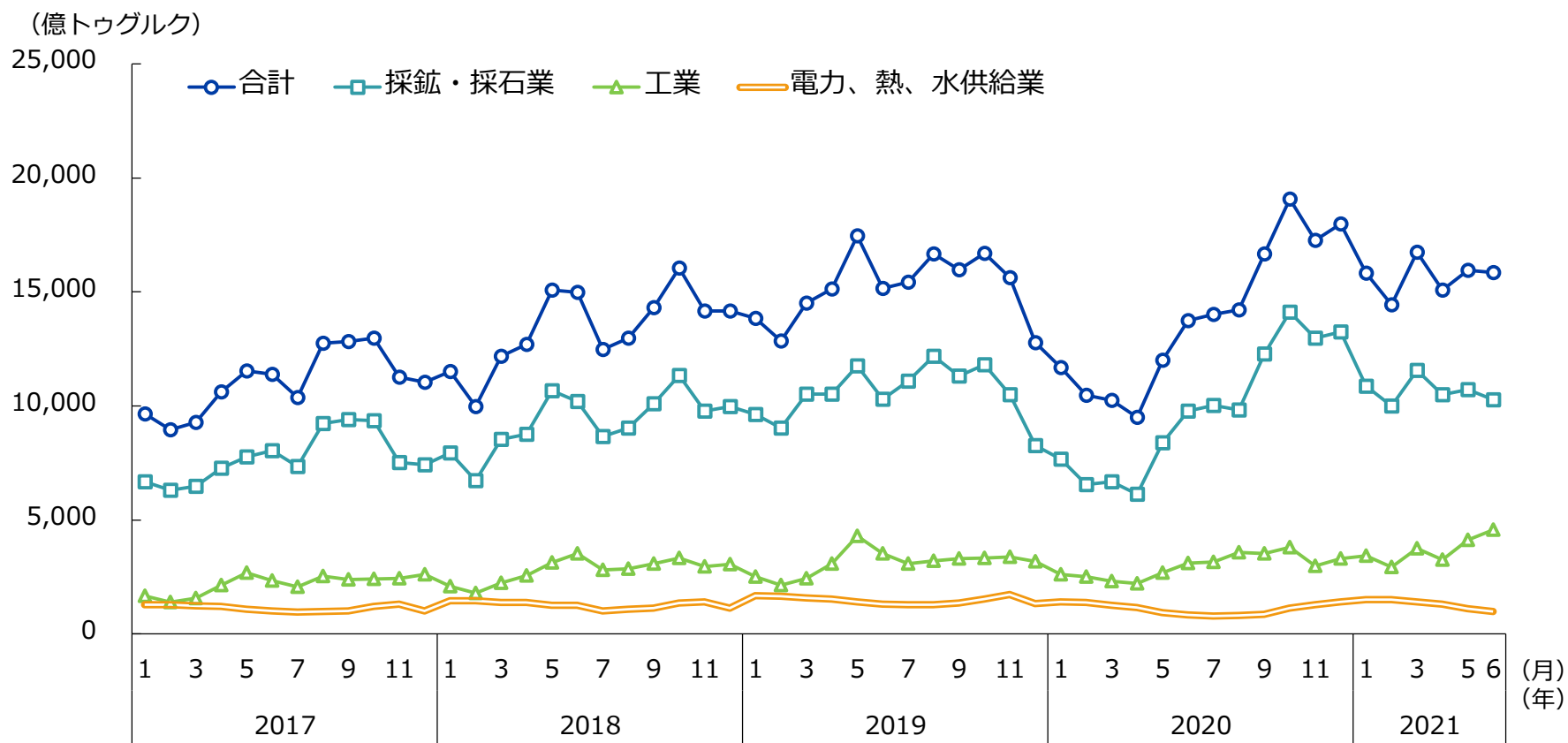
- 2021年1～6月における貿易総額は、前年同期比39.4%増の73億7,241万ドルとなった。貿易総額のうち、輸出額は45.4%増の41億1,133万ドル、輸入額は32.6%増の32億6,108万ドルとなった。



(注) 2021年は速報値
(出所) 国家統計局

6 | 名目鉱工業生産の推移

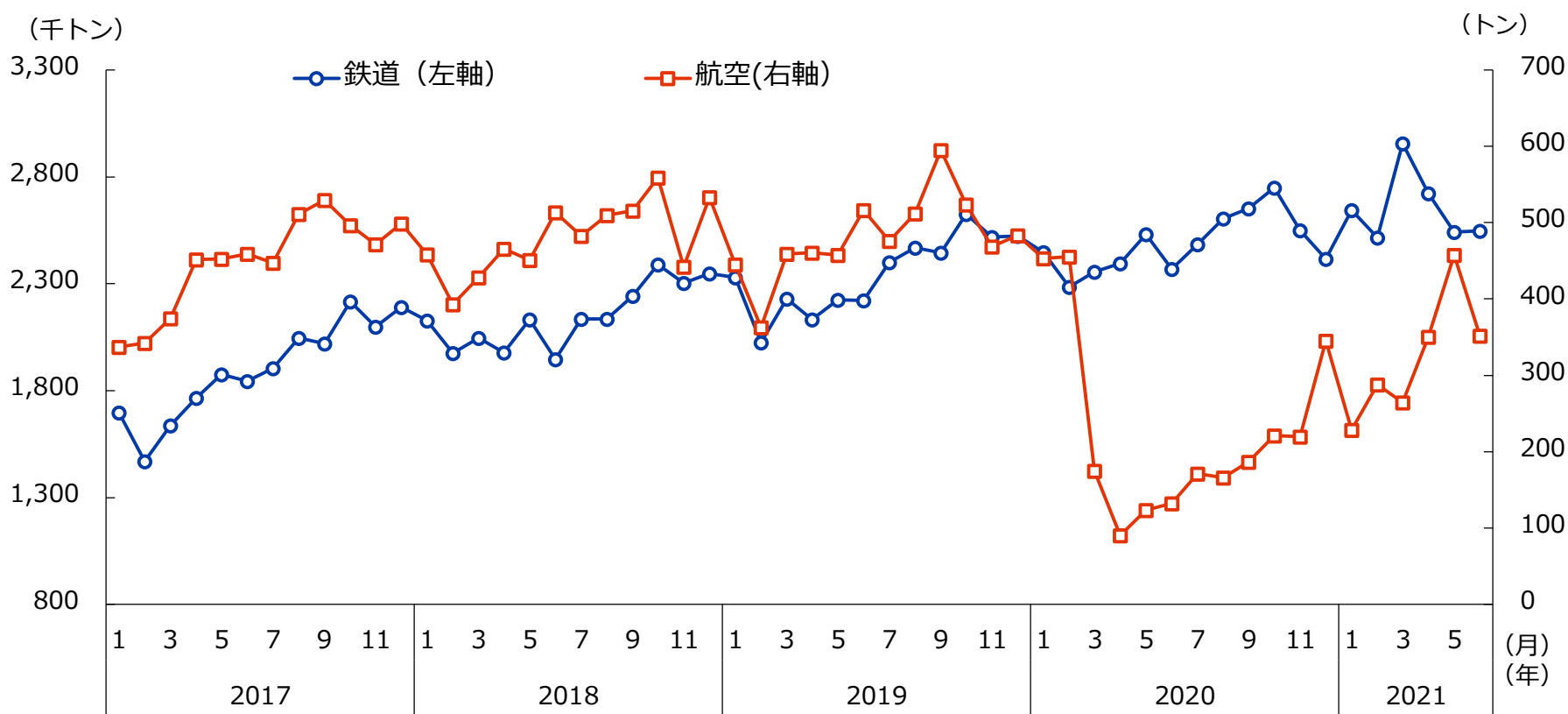
- 2021年1～6月における鉱工業生産額は、前年同期比38.7%増の9兆3,866億トウグルクとなった。採鉱・採石業の生産額が41.4%、工業の生産額が42.8%増加したことが主な要因である。



(注) 2021年は速報値
(出所) 国家統計局

7 | 貨物輸送量

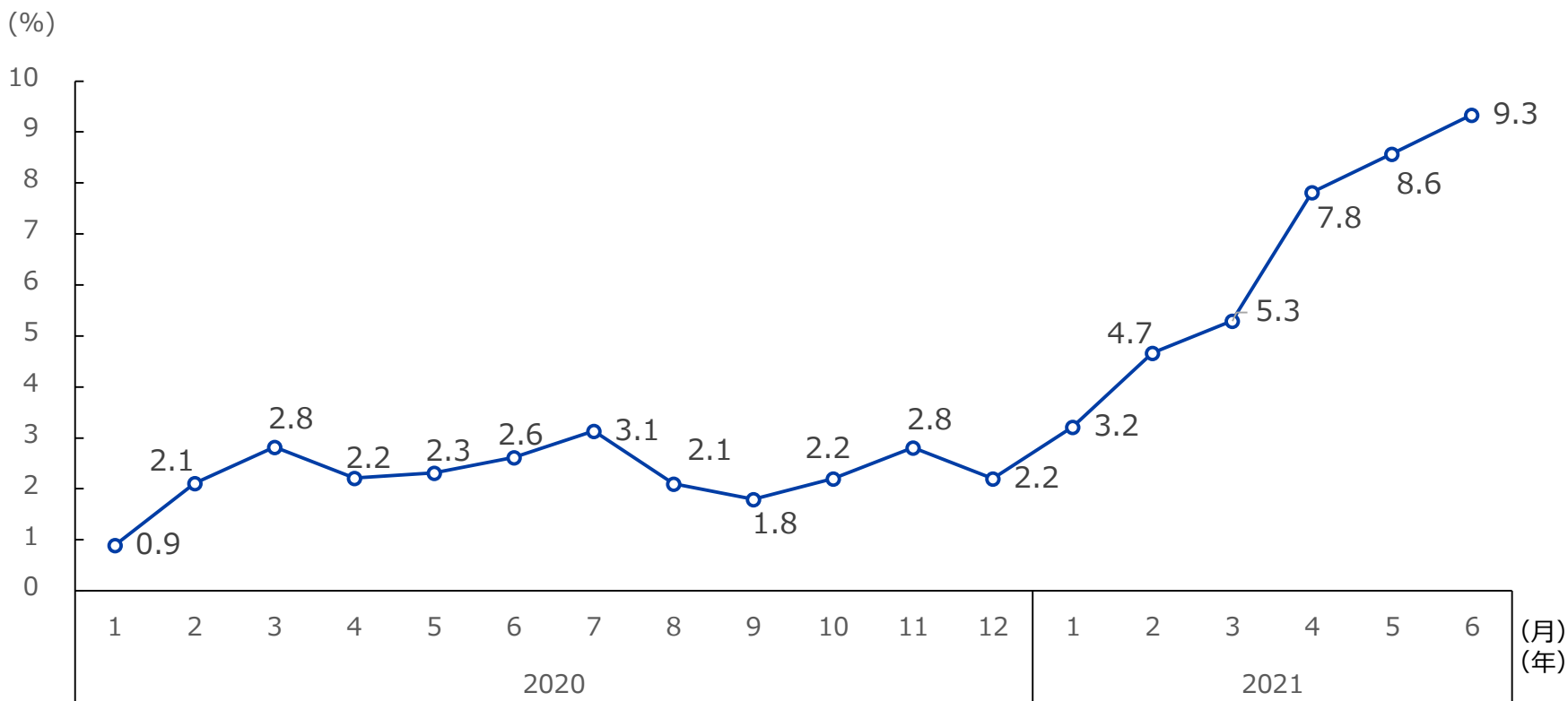
- 2021年1～6月における鉄道貨物輸送量は、前年同期比10.7%増の1,593万トン、航空貨物輸送量は、35.8%増の1,941トンだった。



(注) 2021年は速報値
(出所) 国家統計局

8 | 物価（インフレ率）

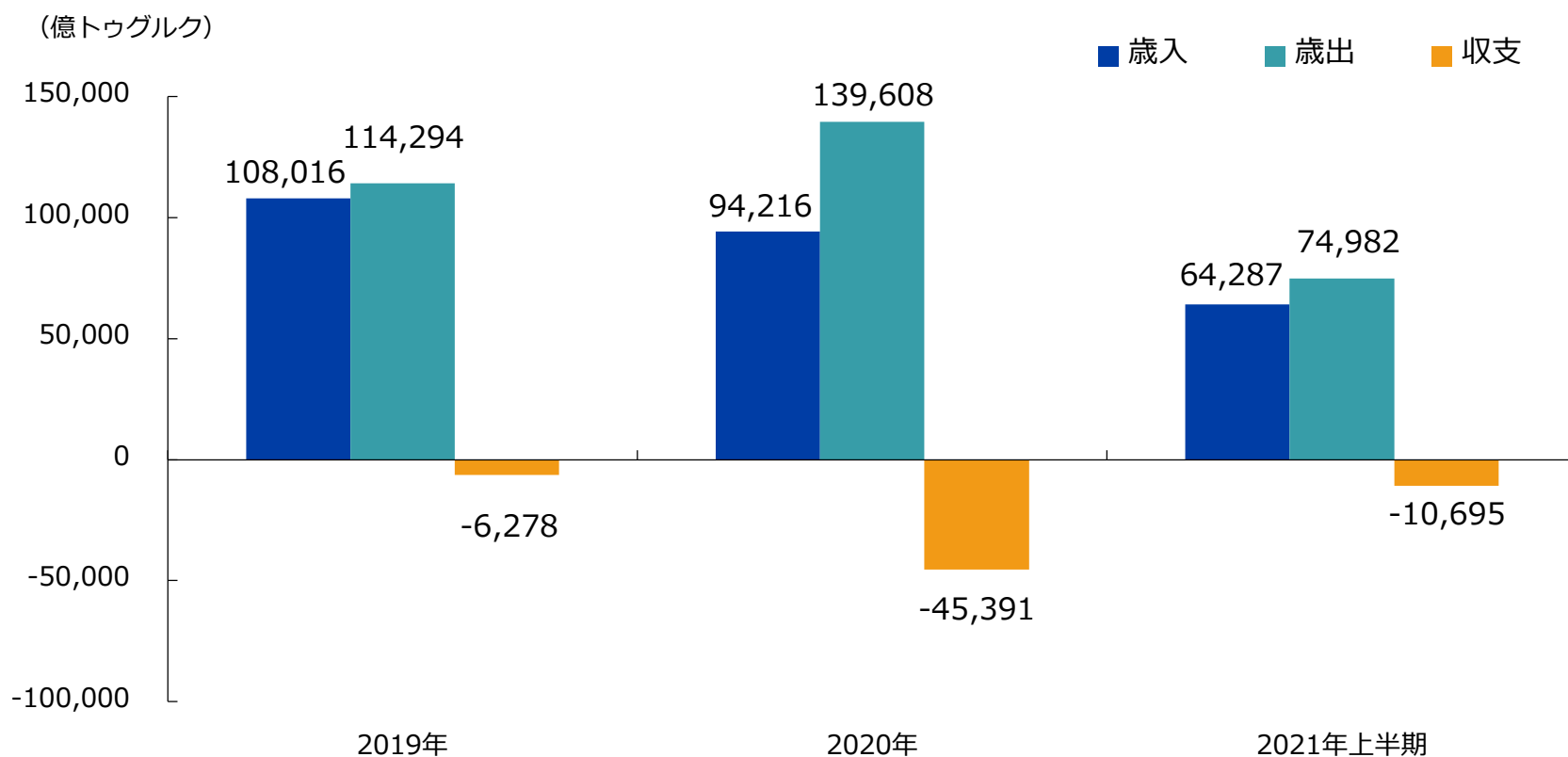
- 2021年6月のインフレ率（全国）は前月比で0.7%上昇、前年同月比で6.6%上昇し、9.3%となった。上昇の主な要因は食品・飲料（前年同月比12.9%）、アルコール飲料・タバコ（同2.9%）、衣類および履物（同3.3%）の価格上昇である。



(注) 2019年末を100%とする指数
(出所) 国家統計局

9 | 歳入・歳出の推移

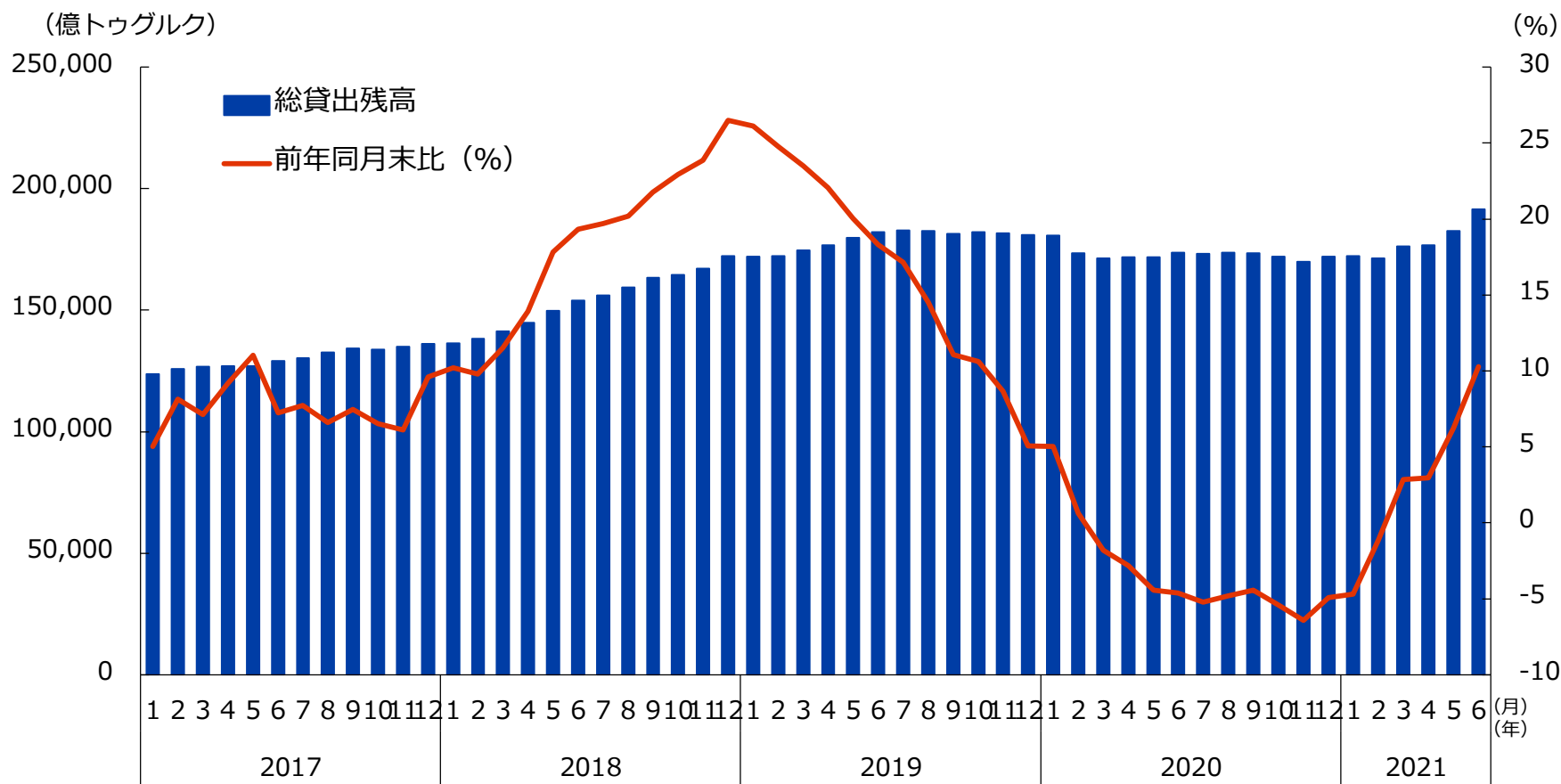
- 2021年上半期における政府の歳入は6兆4,287億トウグルク、歳出は7兆4,982億トウグルクとなった。財政収支は、1兆695億トウグルクの赤字となった。



(注) 2021年は速報値
(出所) 国家統計局

10 | 貸出残高

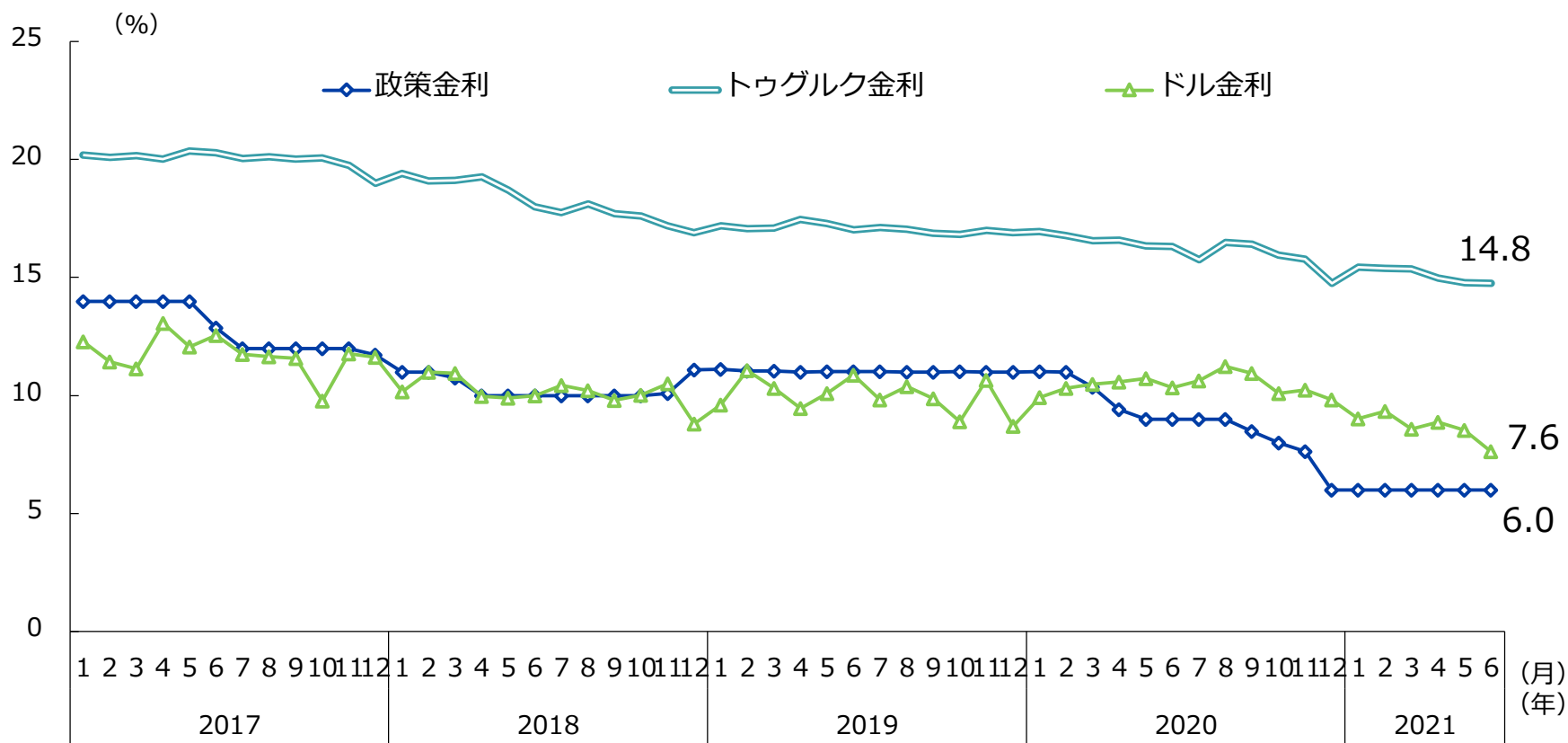
- 2021年6月末時点の総貸出残高は、前年同月末比10.3%増の19兆1,590億トゥグルクだった。



(出所) モンゴル銀行

11 | 貸出金利

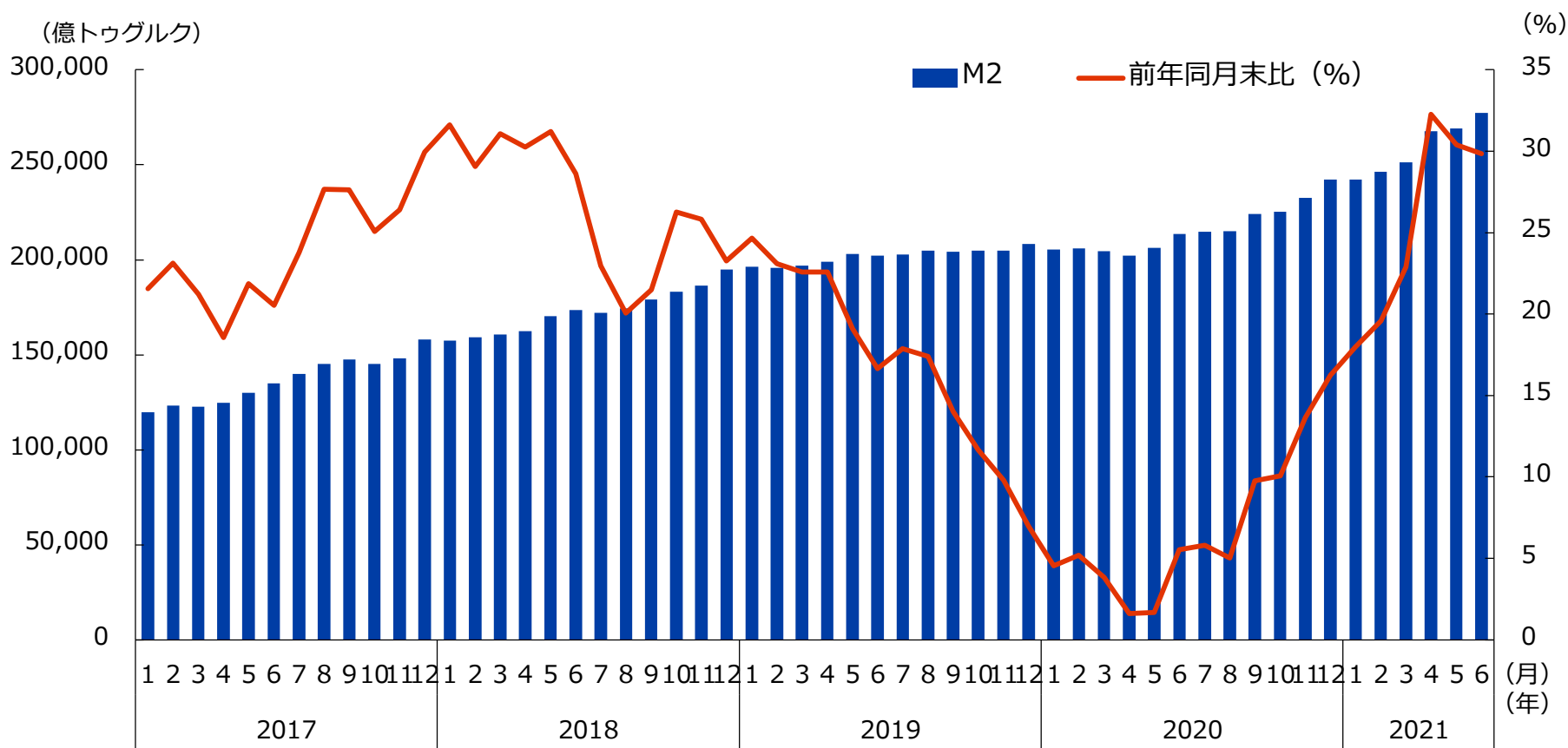
- 2021年6月の政策金利は、前年同月比3.0ポイント低下の年利6.0%だった。
- 新規貸出金利はトゥグルクが同1.6ポイント低下の14.8%、ドルが同2.7ポイント低下の7.6%だった。



(出所) モンゴル銀行

12 | M2の推移

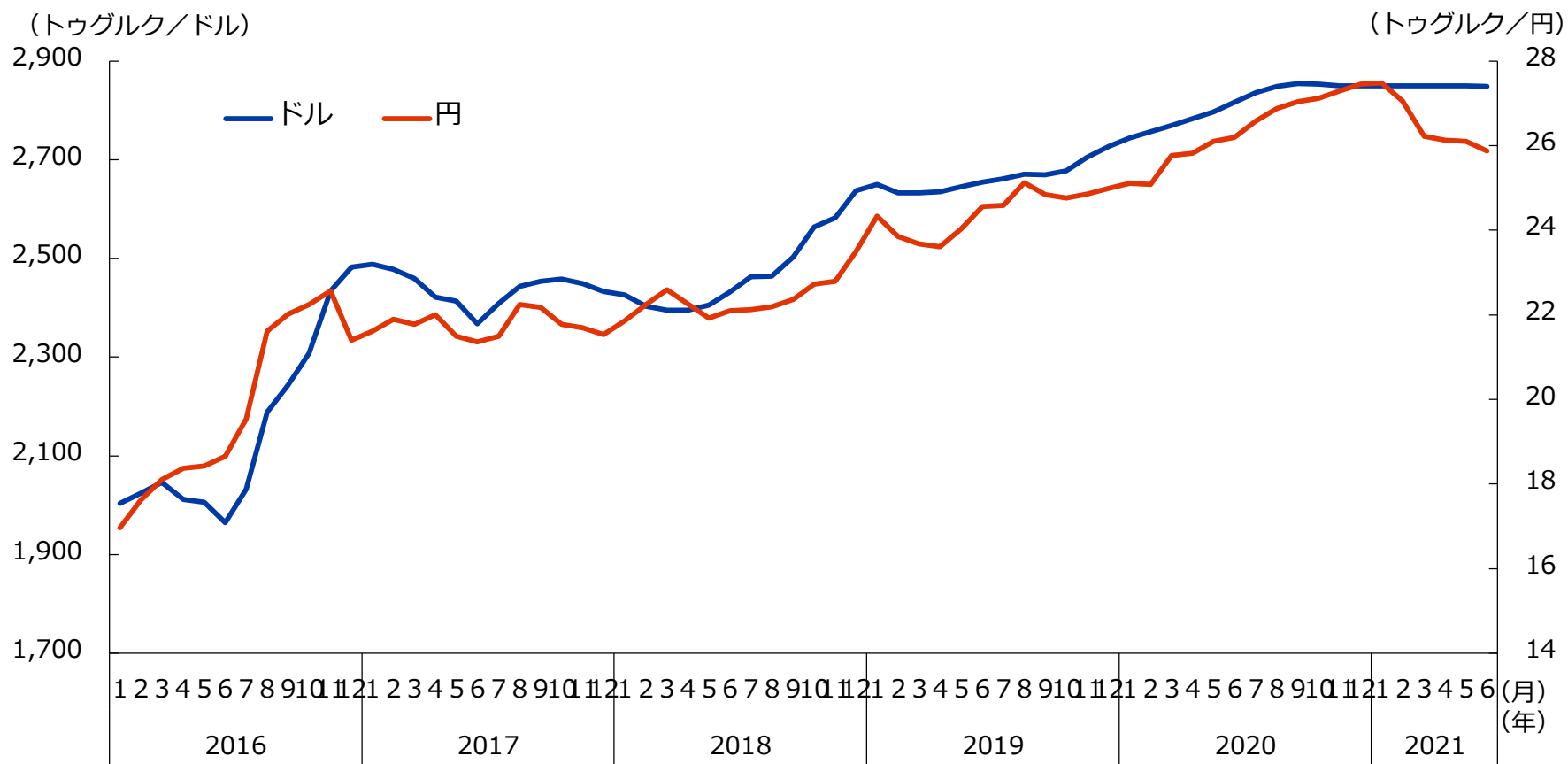
- 2021年6月末のマネーサプライ（M2）は、前年同月末比29.8%増の27兆7,194億トゥグルクだった。



(出所) モンゴル銀行

13 | 対ドル・対円の為替レート

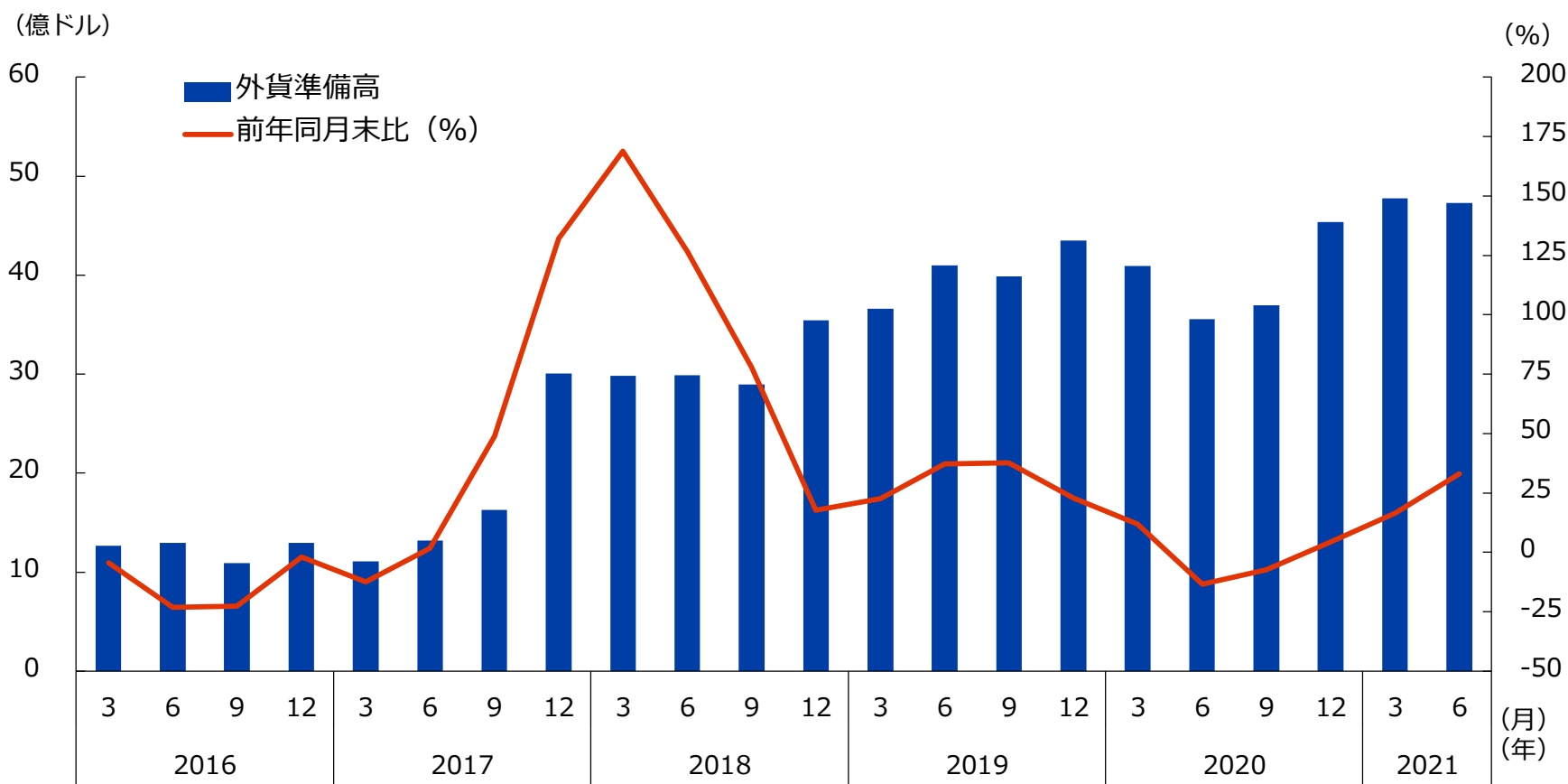
- 2021年6月は前月比で対ドルは変わらず、対円ではトゥグルク高となり、1円25.9トゥグルク、1ドル2,849トゥグルクだった。



(出所) モンゴル銀行

14 | 外貨準備高

- 2021年6月末時点のグロス外貨準備高は、前年同月末比33.1%増の47億3,180万ドルとなった。



(出所) モンゴル銀行

15 | 主要輸出入品目

- 2021年1-6月の主要輸出品目である鉱物のうち、石炭が前年同期比48.9%増、銅精鉱が77.2%増となった。
- 主要輸入品目では、ディーゼル燃料が28.3%増、自動車およびその部品が89.4%増となった。

品目	2019年	2020年	2021年1~6月	前年同期比 (%)
輸出	7,619.8	7,576.3	4,111.3	45.4
鉱物	6,377.5	5,255.8	3,389.4	67.7
石炭	3,078.8	2,126.6	1,028.3	48.9
銅精鉱	1,795.9	1,778.0	1,312.9	77.2
卑金属およびその製品	77.9	66.6	45.1	5.6倍
皮革および毛皮並びにこれらの製品	14.1	7.4	86.9	19.3倍
生地およびその製品	434.7	279.5	248.0	2.1倍
石、人造石、貴金属および宝石	419.1	1,789.9	221.3	△ 63.5
輸入	6,127.4	5,293.9	3,261.1	32.6
食料品	444.3	434.4	278.9	41.1
鉱物	1,372.3	1,007.2	551.9	13.7
ガソリン	327.4	244.7	118.6	2.2
ディーゼル	669.4	432.4	263.1	28.3
卑金属およびその製品	542.0	535.7	247.1	4.9
自動車およびその部品	1,163.7	849.8	708.7	89.4
機械器具、電気製品	1,240.7	1,060.6	576.6	9.5

(注) 2021年1~6月は速報値
(出所) 国家統計局、モンゴル税関庁

16 | 主要輸出相手国

- 2021年1～6月における主要輸出相手国のうち、輸出額1位の中国は前年同期比75.3%増、構成比は90.1%（15.4ポイント上昇）となった。

国名	2019年		2020年		2021年1～6月		
	金額（千ドル）	構成比（%）	金額（千ドル）	構成比（%）	金額（千ドル）	伸び率（%）	構成比（%）
合計	7,619,632.9	100.0	7,576,319.5	100.0	4,111,299.0	45.4	100.0
中国	6,772,775.5	88.9	5,489,956.8	72.5	3,705,064.5	75.3	90.1
スイス	74,986.3	1.0	1,681,588.9	22.2	142,331.8	△ 71.5	3.5
韓国	27,799.0	0.4	21,421.4	0.3	93,430.5	10.2倍	2.3
シンガポール	154,513.9	2.0	151,251.4	2.0	57,475.4	△ 23.2	1.4
ロシア	68,093.3	0.9	57,273.8	0.8	50,011.9	2.1倍	1.2
米国	25,997.5	0.3	10,824.3	0.1	25,382.5	5.2倍	0.6
イタリア	45,298.8	0.6	19,403.4	0.3	10,744.6	13.2	0.3
日本	15,517.0	0.2	9,684.4	0.1	7,008.8	60.3	0.2
英国	291,092.2	3.8	84,071.3	1.1	2,502.6	△ 96.4	0.1
フランス	5,056.3	0.1	5,087.7	0.1	2,230.6	△ 12.8	0.1
ドイツ	13,460.3	0.2	11,588.6	0.2	2,072.9	△ 30.0	0.1
トルコ	2,421.3	0.0	2,516.7	0.0	1,911.5	17.4	0.0
イラン	21,137.9	0.3	1,917.2	0.0	356.9	△ 72.6	0.0
その他	101,483.5	1.3	29,733.5	0.4	10,774.6	6.2	0.3

(注) 2021年1～6月は速報値
(出所) モンゴル税関庁

17 | 主要輸入相手国

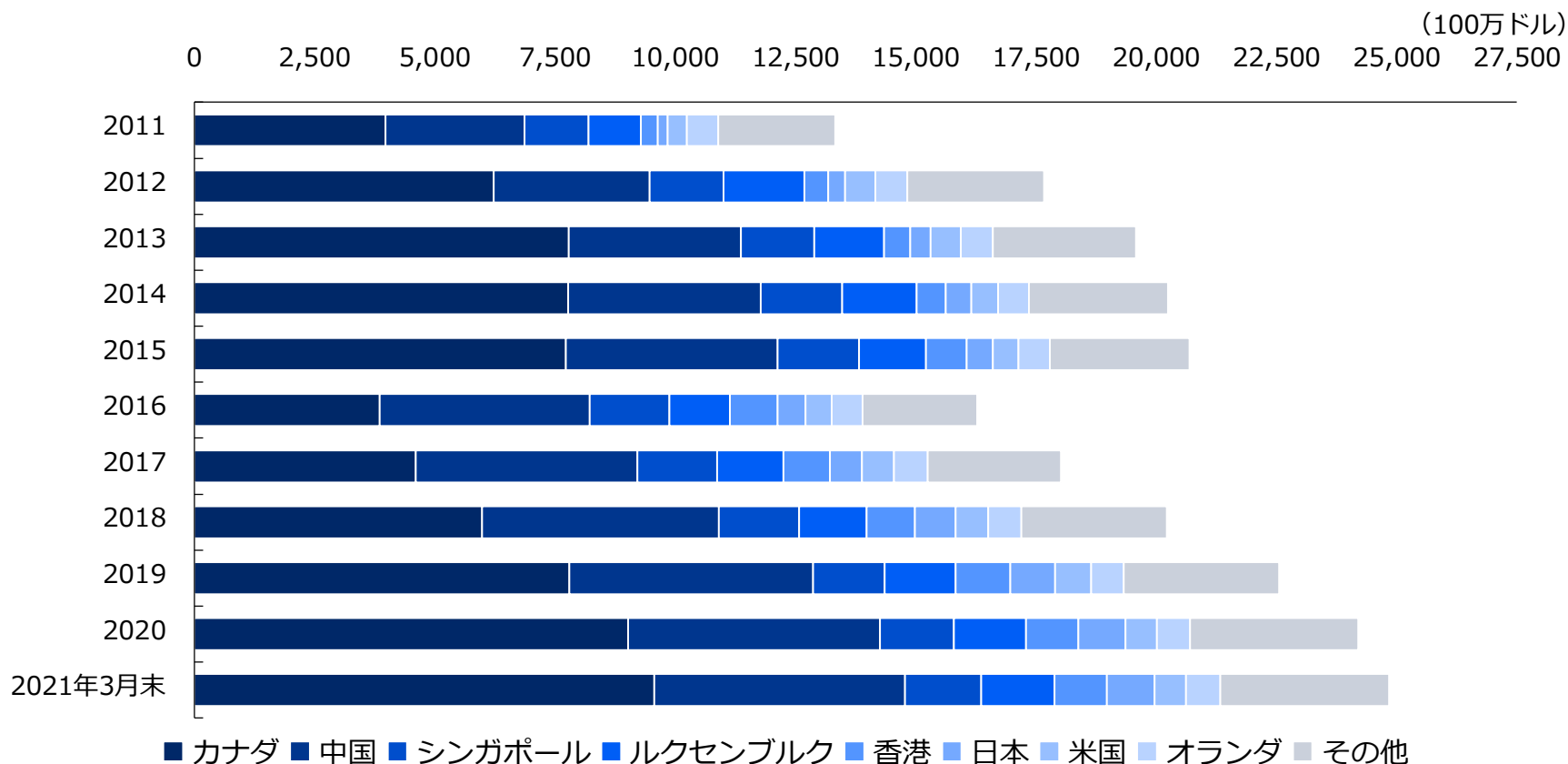
- 2021年1～6月における輸入総額は前年同期比32.6%増となった。主要輸入相手15カ国のうち、第1位の中国と第2位のロシアで約3分の2を占める。日本は第3位で6.3%を占めている。

国名	2019年		2020年		2021年1～6月		
	金額 (千ドル)	構成比 (%)	金額 (千ドル)	構成比 (%)	金額 (千ドル)	伸び率 (%)	構成比 (%)
合計	6,127,515.9	100.0	5,293,939.4	100.0	3,261,122.2	32.6	100.0
中国	2,036,817.1	33.2	1,892,741.9	35.8	1,299,271.8	52.8	39.8
ロシア	1,729,861.0	28.2	1,399,962.3	26.4	847,510.3	25.6	26.0
日本	585,477.3	9.6	406,708.2	7.7	205,316.2	5.1	6.3
韓国	267,035.5	4.4	235,769.1	4.5	138,859.0	30.2	4.3
ドイツ	188,884.7	3.1	184,773.9	3.5	118,784.5	33.8	3.6
米国	289,571.6	4.7	245,357.2	4.6	103,718.7	△ 12.5	3.2
マレーシア	52,485.6	0.9	50,084.9	0.9	38,166.2	46.4	1.2
ベトナム	56,968.7	0.9	56,052.3	1.1	36,797.2	44.7	1.1
ポーランド	64,450.6	1.1	56,646.3	1.1	34,100.3	61.3	1.0
インド	37,143.2	0.6	34,608.2	0.7	29,122.5	57.9	0.9
フランス	37,337.3	0.6	32,479.6	0.6	28,623.0	2.1倍	0.9
イタリア	60,052.9	1.0	40,694.1	0.8	27,638.9	45.9	0.8
オーストラリア	57,069.5	0.9	44,886.0	0.8	26,884.0	20.0	0.8
トルコ	40,657.7	0.7	37,331.1	0.7	22,033.5	22.5	0.7
タイ	37,032.7	0.6	34,206.4	0.6	18,306.2	△ 9.6	0.6
スウェーデン	42,050.4	0.7	39,343.8	0.7	15,773.9	△ 9.0	0.5
その他	544,620.2	8.9	502,294.1	9.5	270,215.9	20.6	8.3

(注) 2021年1～6月は速報値
(出所) モンゴル税関庁

18 | 主要国・地域別対内直接投資額

- 2021年3月末時点の対内直接投資額（累計）は、248億ドルとなった。主要国・地域別ではカナダ、中国、シンガポール、ルクセンブルク、香港の5カ国・地域からの直接投資が190億ドルで全体の76.4%を占めた。



19 | 主要国・地域別投資企業数

国家開発庁によると、2020年9月現在の主要国・地域別の直接投資企業数は、合計1万4,993社。このうち、中国が7,536社で、全体の約5割を占めて最大となっている。次いで韓国（2,542社）、ロシア（904社）、日本（667社）、米国（333社）等の順となっている。

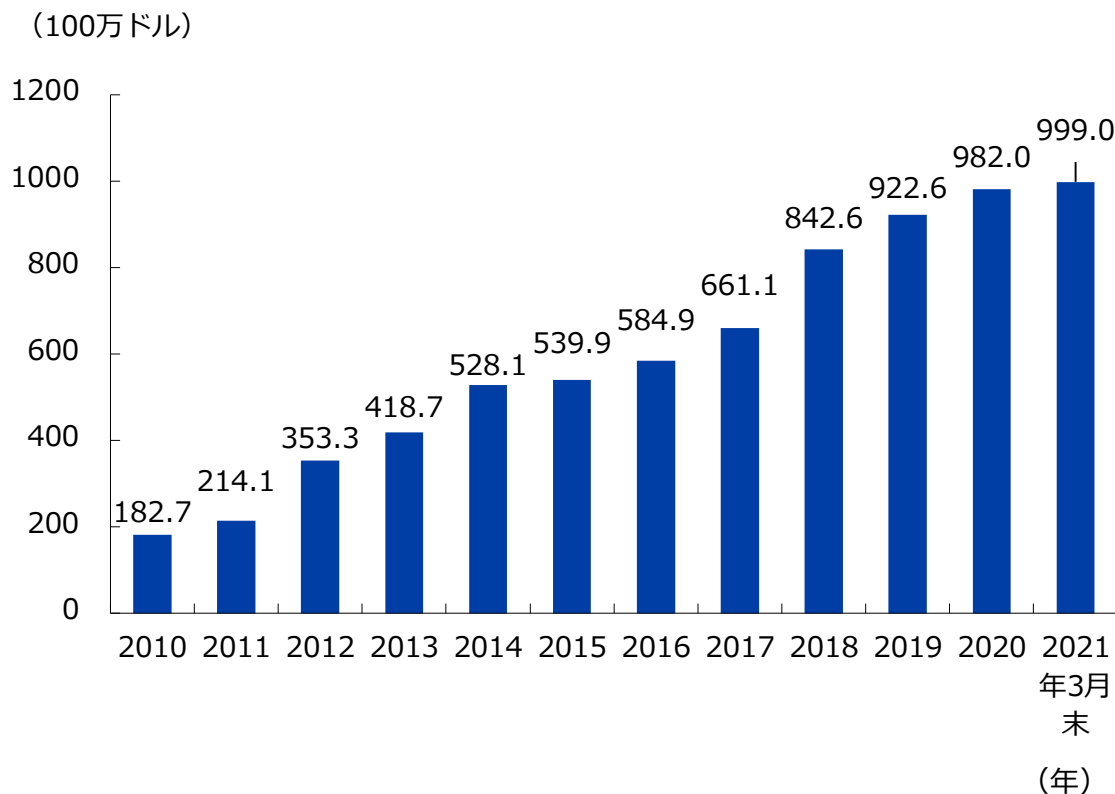
なお、外務省が実施している海外進出日系企業拠点数調査（令和2年10月1日現在）によると、進出日系企業の拠点数は519拠点であった（注）。

20 | 主要業種別投資企業数

国家開発庁によると、2020年9月現在、主要業種別の直接投資企業数の構成は、貿易・レストランが1万171社で全体の3分の2を占める。このほか、鉱業（460社）、エンジニア施設・建築材料生産（462社）、観光（429社）、輸送（255社）、軽工業（211社）、食料品生産（210社）、農業（188社）、家畜産業の原料加工業（170社）、情報通信（132社）等となっている。

21 | 日本からの直接投資①

- 2021年3月末における日本からの直接投資額（累計）は、9億9,900万ドルとなった。
- 日本からの主要投資分野は、通信、銀行、製造、鉱業、鉱山機械・建設機械の販売、建設やエネルギーなどとなっている。



(出所) モンゴル銀行

主要投資企業名 (順不同)

大日本土木	松坂屋建材
伊藤忠商事	日本工営
鴻池組	シスメックス
丸紅	TDB Leasing
住友商事	三井住友銀行
UNIGAS	三菱UFJ銀行
三井物産	加藤運輸
MobiCom	トヨタ自動車
双日	アポロビルディングサービス
フロンティア証券	大正法律事務所
賛光精機	東横イン
三菱商事	TOYOTA SALES
東海運	MONGOLIA
会沢高圧コンクリート	ウーノアクティブ
HIS	JT
岩田地崎建設	摂津倉庫
原口総合法律事務所	エイト森
メガテック	電通データアーティスト
ユニメディア	Cominix

(出所) モンゴル日本商工会

21 | 日本からの直接投資②

■ 最近の日本企業進出事例

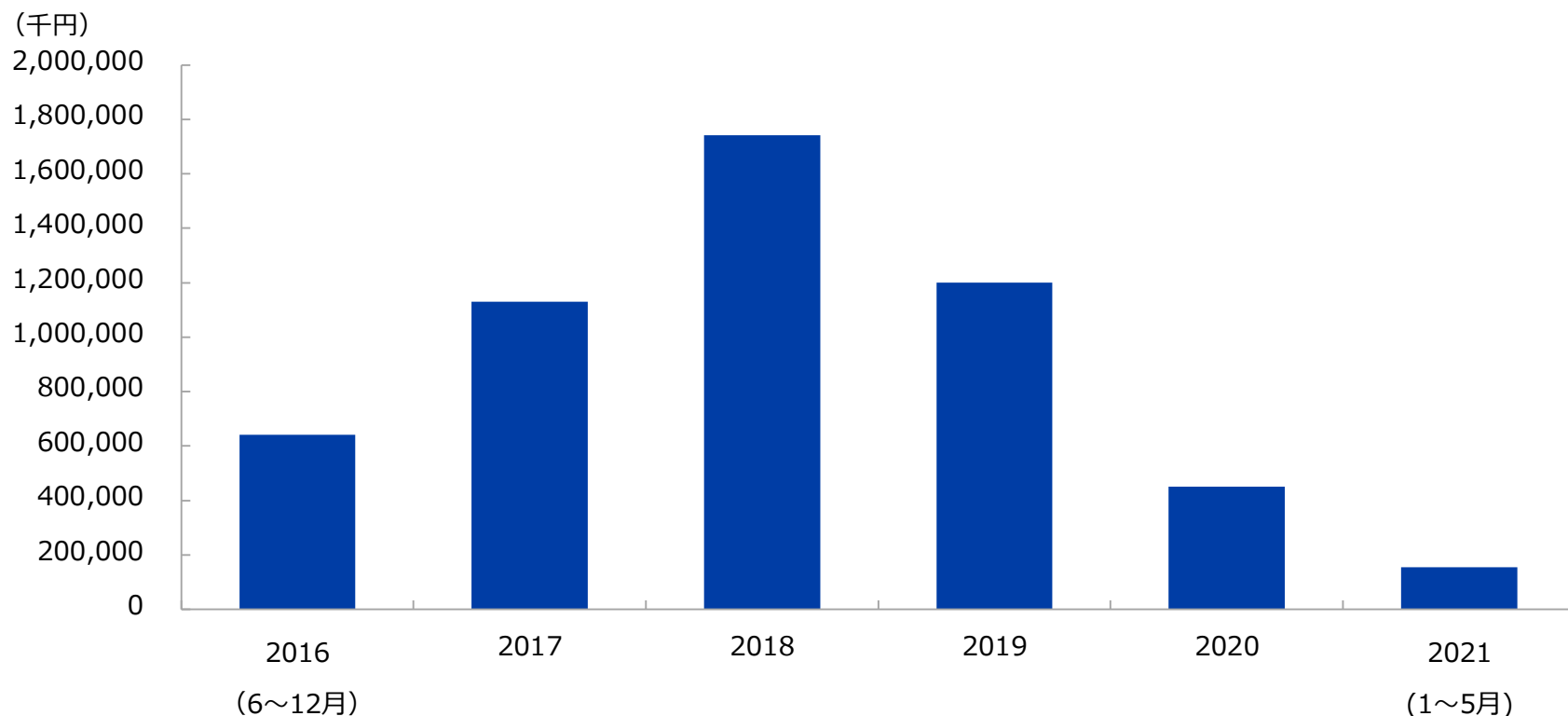
業種	企業名	事業内容
IT、AI	電通データアーティスト	AI
	Ginco	仮想通貨マイニング
教育・人材育成	ウーノ・アクティブ	公務員研修、介護士研修
	キャストリア	モバイルラーニング
再生可能エネルギー	シャープ&重光商事	ダルハン太陽光発電所10MW ザミンウッド太陽光発電所16.5MW
	ファームドゥ	モンナラン太陽光発電所12.7MW 農業、CO2クレジット取引
	SBエナジー	ツェツィー風力発電所50MW
ホテル	東横イン	ビジネスホテル
物流	摂津倉庫	倉庫業
	日本リユースシステム	リサイクル

(出所) プレスリリースなどを基にジェトロ作成

23 | 日モEPAの実績①

- 2016年6月のEPA発効以降2018年まで、モンゴルから日本向け免税対象品目（注：銅精鉱・瀝青炭を除く）の輸出は増加していたが、2020年の新型コロナウイルスの世界的流行以降、モンゴルから日本へのEPA適用輸出は減少している。2021年1～5月は前年同期比15.4%増加した。

日モEPA適用額（モ→日、年次）

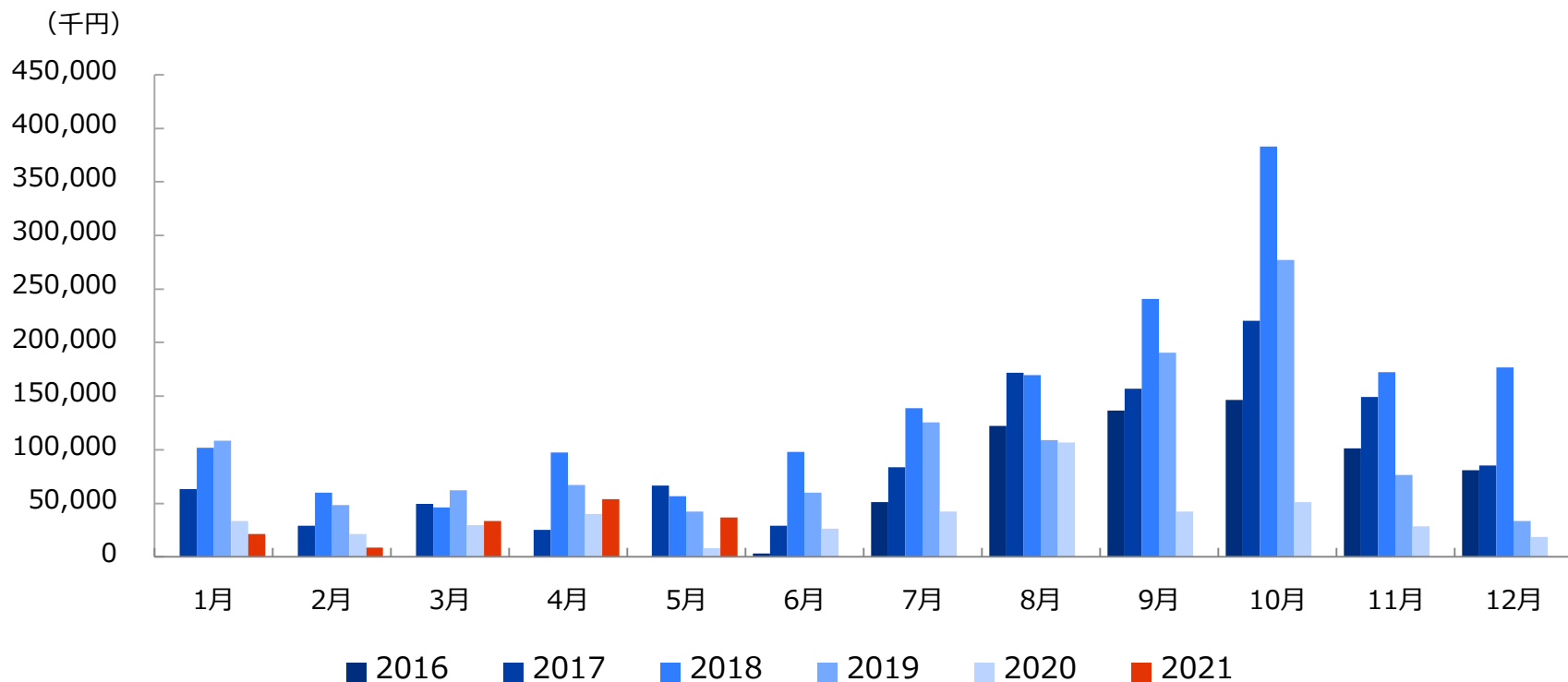


(注) 2016年は6～12月、2021年は1～5月の数値。
(出所) 財務省貿易統計（日本）

23 | 日モEPAの実績②

- 日モEPA適用輸出額を月別にみると、例年下半期に増加する傾向にあり、9月から10月にかけてピークとなっている。

日モEPA適用額（モ→日、月次）



(注) 2016年は6～12月、2021年は1～5月の数値。
(出所) 財務省貿易統計（日本）

レポートをご覧いただいた後、アンケートにご協力ください。

(所要時間：約1分)

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20210035>



本レポートに関する問い合わせ先

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部中国北アジア課



03-3582-5181



ORG@jetro.go.jp



〒107-6006

東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル6階

■ 免責事項

本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載